

//////////////// 洲本市議会だより //////////////////

みんなのぎかい

2023.1.15 Vol.66



特集 議員定数を削減

公募写真 第11号

写真タイトル: 洲本に飛来したコウノトリ 撮影者: 螻蛄さん 撮影場所: 洲本市桑間

し16に 賛成多数で可決

議員提出議案

討論 議員提出案第5号

反対

近藤 昭文（日本共産党）

市議会議員の定数問題は、議会制民主主義の根幹をなす問題であり、十分な議論が必要と考える。市民から議員定数削減の声が出ているが、議員が何をしているのか、十分見えないという声も聴く。住民との対話の機会を増やし、市民が議員に何を期待しているのか、何を望んでいるのか、声や意見を聴く必要があると思う。議員間でも議会改革をどう進めるのか、議論を十分するべきではないか、その中で議員定数についても議論すべきと考える。

賛成

木戸 隆一郎（「志」）

人口や面積割合、近隣市や類似自治体を参考に、本市議会の経過を踏まえ2名削減が妥当である。これまで、タブレット端末の導入や議会BCPの制定、委員会の複数所属や事務事業評価などを行い、機能強化を行ってきた。ふるさと納税問題があり、定数削減を懸念する質疑があったが、定数ではなく、議会の監視機能の強化や議員の資質向上にかかっている。削減によって得られる約1,500万円の財源の一部を、議員の担い手問題や更なる議会改革に活用することを含め、議論する時間を十分確保するためにも、まず議員削減を行う必要がある。

反対

木元 寿夫（うずしお）

議会運営委員会で議員定数について議題に上がっていたことは承知している。提案理由や賛成討論には①町内会から要望があった、②市議会議員選挙が無投票であった、③削減することで市の財政負担を減らすなどがあったが、以下の理由で反対する。(1)2名減の根拠があいまい、(2)地域の声が届きにくくなる、(3)ふるさと納税問題が第1、(4)議会で熟議されていない、(5)議会のチェック機能が損なわれる、(6)任期があと3年あり時期尚早、(7)議員歳費を半分にすることも含め、定数問題を考えるべきである。

賛成

先田 正一（公明党）

行財政改革に対して議会側から率先して貢献する姿勢が市民から求められている。定数18名から2名削減し、16名で議会改革を進めることが民意を反映することであると考えている。議会が自ら身を切り、改革をしていく姿勢を示すこと、また、洗練された少数精鋭の議員一人ひとりがより多くの、より多彩な、市民意見を集約し、市政の反映に努めることで、議会の弱体化を阻止することができる。また、この取り組みこそが市民からの負託に応えるものであると考える。

特集

議員定数 2削減 条例改正案を



提案理由

本市の人口は12年前と比べ約7,000人も減少し、今後さらなる人口減少が見込まれている。また、情報通信技術の急速な発展などによる社会情勢の変化は、私たちの生活にも大きな影響を与えている。

このような人口減少社会の到来や社会情勢の変化に伴う新たな行政需要に対し、安定した行政サービスを提供するために、事務事業の見直しや効率化を図るとともに、徹底した経費の削減への取り組みが行われている。本議会においても、議会機能を維持しつつ、その時代背景や社会環境の変化を捉えた効率的な議会運営の在り方を考える必要がある。

そのため、議会運営委員会において、常任委員会の複数所属や事務事業評価の導入など、組織の見直しなどによる議会機能の維持、強化に向けた議会改革が行われ、今後の人口減少による財政規模の縮小を踏まえた議員定数の調査検討についても進められてきた。

これらの観点から、議員自らの身を律し、定数削減を実行する意義は極めて大きいものがあると考え、議員定数を2名減とし16名とする条例改正案を提出した。

提案者代表 福本 巧議員

質疑

Q〔間森議員〕ふるさと納税問題では、18名の議員でも行政の監視機関としての役割を果たせなかったと思うが、2名減となると議会基本条例で定めた適切な行政との緊張関係がさらに保てなくなるのではないか。

A〔福本議員〕提案理由でも説明したが、その点については更なる議会改革を行うことで議会機能の維持、強化を行っていきたいと考えている。

議員定数及び人口の推移

条例改正の時期	議員定数	住民基本台帳人口	議員1人あたりの人口
平成18年2月	22人	51,360人 (H18.3月末)	2,334人
平成21年3月	18人	49,501人 (H21.3月末)	2,750人
令和4年12月	16人	41,895人 (R4.11月末)	2,618人

議案審査Q&A

定住自立圏構想

の項目の一つで、大事な取り組みではあるが、3市が共同して進めていくことは難しいと判断した。今後は各市でそれぞれ実施していく。

Q 医療の分野で、「夜間、休日における小児医療体制を維持するため」の記載から今回、「夜間、休日」の記載がないのはなぜか。

A 「企画部」夜間、休日については引き続き実施していくが、医師の確保が困難であるところから、持続可能で安定的な地域医療提供体制の維持・強化を図るというところに重点を置いた変更としたため。

Q 今回、デジタルデバイス（情報格差）解消へ向けたICTインフラ整備の項目がなくなっているのはなぜか。

A 「企画部」定住自立圏構想

短期集中型 GENKIすもっと

Q 要支援1、2の方対象事業に150万ほど増額されているが、利用者はどれくらい増えたのか。

A 「福祉部」事業所としては3つの事業所で行って

短期集中トレーニング教室
洲本市介護予防・日常生活支援総合事業
洲本市 要支援者・虚弱高齢者向け
GENKIすもっと トライ教室
「したいこと」「やりたいこと」を再びできるように
こんな方にオススメ
●同じこもり気味で運動不足により足腰の筋力低下が心配な方
●朝気やケガで日常生活活動が低下し、トレーニング必要な方
●もともにもっと活動するのをめざらう。生活が不活発になっている方
●活力をつけて、もう一度外出や趣味を楽しみたい方
もう一度、元気(GENKI)になって
いつまでも洲本市に住み続ける(すもっと)ための教室に
参加・体験(トライ)してみませんか
通所
ケア会議
訪問
生活機能トレーニング
GENKIすもっと トライ教室スタート 3~6か月 6か月後
実施事業所
健康・生活機能向上のための生活支援を始めた適切な評価のため訪問を行います。また、ケア会議にて多職種による協議を行います。
保健・医療専門職のプログラム・指導のもと週に1回~2回(3~6ヶ月間)施設に通ってトレーニング(送迎あり)生活機能トレーニング(買い物・掃除など)(居残主体の週いの場、スーパーなど移動練習など)
趣味・外出活動への参加・外出・買い物・外食への参加・運動会参加への参加・ボランティア活動へ
短期集中的にリハビリに取り組み、買い物、掃除、洗濯などの家事や体操、散歩、外出、趣味活動、就労なども積極的に行い、生活全般における活動量を増やしていきます。
【生活行為の改善、運動・口腔・認知機能向上、栄養改善など】
一人でお風呂に入りたい 歩いて買い物に行きたい 図書館に行って本を借りたい 家族と外食に行きたい
料理を作りたい 猫や野菜を作りたい 誰か友達と旅行に行きたい 以前、趣味でやった○○をもう一度したい
参加者負担：なし 送迎：あり 全30回のプログラム
問合せ：洲本市役所 介護福祉課 長寿支援係まで 26-0600

り、事業所は増えていないが利用者の方が増加傾向にある。年間の延べ人数で1416人を見込んでいたところ、226人増の1642人となる見込みである。一回あたり1人の単価が7000円であることから、226人分で158万2千円を今回補正した。

合併処理浄化槽

Q 合併処理浄化槽の設置

件数が当初は86基だったが、大幅に増えている。最終的にどのくらいの設置数になる予定なのか。

A 「市民部」業者に対して令和4年度の施工見込みについて調査したところ、123基となっている。

Q 40基程度増えるということだが、傾向としてはどこの地域が多いのか。

A 「市民部」大野や上加茂など、住宅建設が多い地域で増えてきていると思われる。

観光対策

Q コロナ禍により宿泊者が減少している洲本温泉の宣伝のためにラッピングしたバスは、どの会社で運行ルートはどこか。

A 「産業部」洲本温泉の集客に繋がるように、神戸や大阪から洲本温泉へのルー

市道の維持管理

トを運行する高速バス会社を予定している。

Q 修繕箇所を選定はどのような基準で行うのか。

A 「整備部」職員によるパトロールや地域からの要望などを受け、現地確認を行い、優先度の高い箇所から順次修繕し、維持管理を行っている。



3議員への懲罰動議を可決

濱野 隆議員に 「1日間の出席停止」

濱野議員への懲罰動議

一般質問の中で、これまで再三にわたり注意を促していた市の一般事務に対する質問以外の発言を繰り返しただけでなく、特定の私人に関して毀損する発言を行い、議会の品位を貶めたとして、懲罰動議が提出されました。

濱野議員の弁明

本職が洲本市の数々の不正を質す質問に対し、執拗に揚げ足を取る高島、清水、小野議員らの姿勢は本職を侮辱し、議会の品位を貶める権利の濫用に他ならない。直ちに動議の取り下げを求める。

久保哲二議員に 「1日間の出席停止」

久保議員への懲罰動議

一般質問の冒頭、これまで再三にわたり注意を促していた市の一般事務に対する質問以外の発言を繰り返しただけでなく、議長権限の行使について侮辱したことに加え、ふるさと納税問題調査特別委員会における決定や運営を愚弄し、議会の品位を貶めたとして、懲罰動議が提出されました。

久保議員の弁明

動議理由の侮辱や愚弄したということは、私自身そういった思いは全くございません。ただ、議員として、自分なりの意見を言わなければならないと思っています。

木元寿夫議員に 「公開の議場における陳謝」

木元議員への懲罰動議

12月27日の朝刊に折り込まれた『うずしお』市議会だより（第2号）の中で、秘密会*で開催された洲本市議会議員政治倫理審査会及び懲罰特別委員会での議事の一部を掲載し、議員外へ漏らしたとして、懲罰動議が提出されました。

木元議員の弁明

秘密会ということは十分わかっています。今回、2回目の『うずしお』市議会だよりを受け、いろいろな話が聞こえてきます。発信の自由や、ある程度行動の自由というのは、認められているのではないかと思います。

◆懲罰特別委員会の設置

議長が受理し、本会議において、それぞれの懲罰の動議が上程され懲罰特別委員会の設置し、懲罰の動議を付託。6名の委員で構成されました。

◆審査の経過

正副委員長の互選。審査の進め方など協議。その後、動議提出議員より提出理由の説明、質疑、審査対象議員から一身上の弁明を聴取。それぞれの動議を審査し、採決。

*参考

洲本市議会会議規則

第113条 秘密会の議事の記録

は、公表しない。

2 秘密会の議事は、何人も秘密性の継続する限り、他に漏らしてはならない。

本会議
〔12月28日〕

●委員長報告

濱野議員、久保議員に対し、「1日間の出席停止」の懲罰を科すべきものとする。

●採決

賛成多数で可決

●懲罰

濱野議員、久保議員に議長が退場を命じ、「1日間の出席停止」に。

●委員長報告

木元議員に対し、「陳謝」の懲罰を科すべきものとする。

●採決

全員賛成で可決

●懲罰

木元議員が議場で陳謝文を読み上げる。

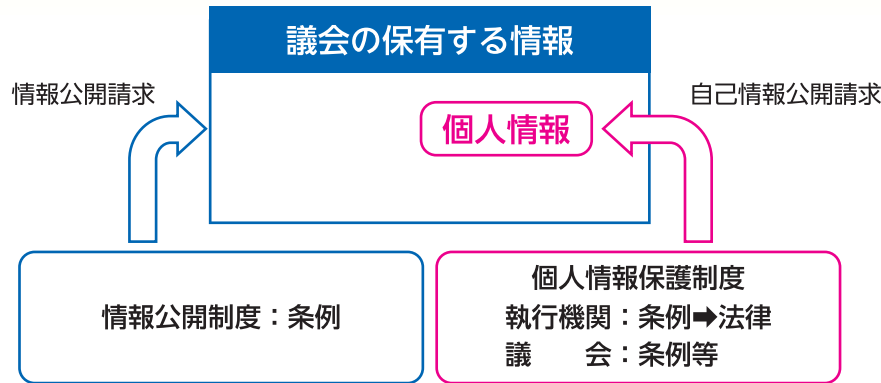
議員提出議案

個人情報保護条例を制定

地方公共団体の個人情報保護制度が、全国的なルールに基づき規定されるにあたり、「洲本市議会の個人情報の保護に関する条例」が制定されました。

この条例は、第1条で、議会が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を求める個人の権利を明らかにすることにより、個人の権利や利益を保護することを目的としています。

一方、議会には情報公開制度があります。この制度での情報公開できるものは公文書であり、個人情報の部分はこれまで通り保護条例の及ぶ範囲になります。



12月定例市議会 議決結果一覧

賛否の分かれた議案等

※議長（小松 茂）は表決には加わらない。しかし、賛否同数時のみ表明し、議案の賛否を決定する。○は賛成、×は反対、欠は欠席、－は除斥、棄は棄権。

件名	議員名	議決結果	近藤	間森	濱野	久保	福島	高島	清水	柳川	先田	原田	木元	小野	笹田	木戸	福本	生田	中野	
			昭文	和生	隆	哲二	昌幸	久美子	茂	真一	正一	ひとみ	寿夫	章二	守	隆一郎	巧	進三	睦子	
議員提出議案第5号 市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定		原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○
濱野 隆議員に対する懲罰		原案可決	○	○	－	×	○	○	欠	○	○	○	棄	○	○	○	○	○	欠	○
久保哲二議員に対する懲罰		原案可決	○	○	欠	－	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○

全員賛成の議案等

件名	件名
議案第64号 令和4年度一般会計補正予算(第6号)	議案第78号 情報公開・個人情報保護審査会条例制定
議案第65号 令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	議案第79号 行政不服審査法施行条例制定
議案第66号 令和4年度堺財産区特別会計補正予算(第1号)	議案第80号 行政不服審査会条例の一部を改正する条例制定
議案第67号 令和4年度CATV事業特別会計補正予算(第1号)	議案第81号 市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例制定
議案第68号 令和4年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	議案第82号 定住自立圏形成協定の変更
議案第69号 令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	議案第83号 定住自立圏形成協定の変更
議案第70号 令和4年度介護サービス事業会計補正予算(第1号)	議案第85号 人権擁護委員候補者の推薦
議案第71号 令和4年度下水道事業会計補正予算(第1号)	議案第86号 令和4年度一般会計補正予算(第7号)
議案第72号 令和4年度土地取得造成事業会計補正予算(第2号)	議案第87号 (仮称)宇原千草線2号橋橋梁(下部工)工事請負契約締結
議案第73号 市職員の給与に関する条例及び市一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部を改正する条例制定	議案第88号 財産の譲与
議案第74号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定	議員提出議案第3号 市議会の個人情報の保護に関する条例制定
議案第75号 個人情報の保護に関する法律施行条例制定	議員提出議案第4号 市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定
議案第76号 財産区の個人情報の保護に関する法律施行条例制定	
議案第77号 市の保有する情報の公開に関する条例制定	木元寿夫議員に対する懲罰

※表記は、正式な名称ではありません。

行政視察

市議会では、議会が閉会中、それぞれの委員会が所管する事業について、先進自治体を視察し、調査をしています。調査内容をお知らせします。

総務常任委員会

最新のシステムを活用し、防災意識の向上を目指す！

●11月17日：愛媛県新居浜市

新居浜市では、2020年4月に新居浜市防災センターがオープンしました。1階ではVRでの火災・水害の疑似体験や、通報、消火、災害、煙避難・避難器具体験ゾーンがあり、防災に関する様々な体験ができます。2階は市全域と地域ごとの災害特性を学ぶ防災学習ゾーン、5階は防災対策本部となっています。



▲新居浜市防災センターでの災害体験

●11月18日：香川県東かがわ市

東かがわ市では、移住定住促進をテーマに住民300人のうち1割が移住者の方である五名地区の事例や、中学2年生を対象に地元の企業説明会を開き、地元の企業を知ってもらい就職してもらおう取り組みなどを伺いました。

教育民生常任委員会

暮らしと文化が息づくまち東海市

●10月17日：愛知県東海市

東海市は、数々の貴重な文化財がある中部圏最大の鉄鋼基地があり、近郊農業が盛んな地域です。放課後子ども総合プランとして、放課後子ども教室と放課後児童クラブの一体化について伺いました。地域を巻き込んで、地域の人材が活躍し、児童の健全育成に貢献されています。



▲放課後子ども教室

●10月18日：三重県いなべ市

いなべ市は、自動車関連の企業が進出し、活力あるまちです。中学卒業時に目指す子ども像を明確にし、9年間の学びと育ちを見据えた小中一貫校教育を平成29年に導入しています。地域のマンパワーの活用で成長を見守る取り組みは、全国的に高く評価されています。

3月定例市議会の予定

2月21日(火)	常任委員長会	3月15日(水)	予算審査特別委員会
2月24日(金)	議会運営委員会	3月16日(木)	予算審査特別委員会
	広報広聴特別委員会	3月17日(金)	常任委員会
2月28日(火)	本会議(第1日)	3月20日(月)	常任委員会
3月9日(木)	本会議(第2日)	3月22日(水)	常任委員会
3月10日(金)	本会議(第3日)	3月23日(木)	予備日
3月13日(月)	本会議(第4日)	3月24日(金)	本会議(第5日)
3月14日(火)	予算審査特別委員会	3月27日(月)	本会議(第6日)



ふるさと納税返礼品問題について質問（2回目）

生田進三（無会派）



動画QRコード

Q 「洲本温泉利用券」が返礼品となった経緯と内容について教えて欲しい。

A 第三者調査委員会で調査の対象となっているため回答は控える。（企画情報部長）

Q 「洲本温泉利用券」に係る「シティープロモーション費」（判明分：約12億円）が事務費（手数料）として支払われることになった経緯と内容を教えて欲しい。

A 第三者調査委員会で調査の対象となっているため回答は控える。（企画情報部長）

Q 「ふるさと納税制度」からの除外によって、本市が2年間の除外期間に被る逸失利益などの損害賠償請求をする意図はあるか。

A 逸失利益の算定ができないため損害賠償請求は困難である。（理事）

Q 「お節料理開発プロジェクト」全国の皆さんに淡路島・洲本市の魅力を詰め込んだお節料理を届けたい。

というクラウドファンディングを行っているが、いつ、どのようなお節料理を全国の方々に届けたのか。

A 第三者調査委員会で調査の対象となっているため回答は控える。（企画情報部長）



誰一人取り残さない、持続可能な洲本市へ

原田ひとみ（公明党）



動画QRコード

子ども・子育て支援の充実

Q 助産師が行う「のちの授業」とプレコンセプションケアの理念がいまこそ学校教育に必要では。

A 「いのちの教育」と題し、令和5年度から希望する中学校、高校へ助産師を派遣、実施できるようにしたい。（健康福祉部長）

妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援

Q 本市の産前産後の伴走型面談の取り組みは。

A 妊娠前・妊婦・産婦から電話、面接、SNSなどを使って相談を受けている。

対応は平日の勤務時間内のみだが、SNSでは24時間受付可能となっている。相談しやすい関係を構築し、今後予防重視の体制を維持強化をしていきたい。（健康福祉部長）

Q 「SDGs未来都市」の応募としては。

A 現在、策定中の新洲本市総合計画（後期基本計画）においてSDGsの概念を強調している。まずは、庁内各部署が意識して職務の中で、事業を効果的に実践する事が肝要であると考えている。（総務部長）

選定にこだわらず、





加齢性難聴者などへ
補聴器購入費用助成の検討を



動画QRコード

近藤 昭文（日本共産党）

補聴器購入費の助成

Q 補聴器の装着による効果は。

A 聴力低下への早期対応の一つとして重要であると認識している。認知症やフレイルの進行を緩やかにする効果が期待できると考える。（健康福祉部長）

Q 補聴器購入費用助成制度は、全国で114自治体、兵庫県では明石市や養父市など4市町で実施されている。本市でも制度化の検討を。

A 現在のところ独自で実施する予定はないが、近隣市の動向を注視し、検討していく。（健康福祉部長）

インボイス制度

Q インボイス制度導入実施により影響が及ぶ事業者の範囲は。

A インボイスを発行しようとする事業者は税務署への事前登録やシステム改修などの準備が必要となる。この場合、免税事業者は新たに消費税の申告義務が発生する。（理事）

Q この制度の自治体への影響は。

A 民間事業者に不利を及ぼさないよう、一般会計・特別会計・企業会計ごとにその必要性を判断して、インボイス発行事業者の登録を受ける必要がある、準備を進めている。（理事）



▲河川の土砂堆積状況

中小河川の改修・維持管理

Q 河川の土砂撤去や溢水防止の工事など、どう対応しているのか。

A 地域からの要望やパトロールなどで状況を把握し、工事が必要と判断した箇所は工事を行うなど適正管理している。（都市整備部長）

民生委員・児童委員

Q 民生委員・児童委員は支援を必要としている住民と行政・福祉機関をつなぐパイプ役である。今期15名が欠員でのスタートとなるが、災害時の関係機関との情報共有など、不在地区の実態調査、福祉サービスなどの対応は。

A おひろ券の場合では、申請者の過去の利用実績を確認し、必要に応じて、本市の介護福祉課職員が現地確認を行うなど、適正に運営をしている。（健康福祉部長）



市の組織が問われている
再申請のために今何をすべきか



動画QRコード

木元 寿夫（うずしお）

A おひろ券の場合では、申請者の過去の利用実績を確認し、必要に応じて、本市の介護福祉課職員が現地確認を行うなど、適正に運営をしている。（健康福祉部長）

ふるさと納税
返礼品の偽装、おせち料理の目的送付先などの調査結果は。

Q 返礼品の偽装、おせち料理の目的送付先などの調査結果は。

A 議員の発言については十分受け止めさせていただく。現行の組織のまま事業を続けていくことは毛頭考えていない。第三者調査委員会の提言を受けた上で、抜本的な組織の見直しについては考えていく。（市長）

Q チェック体制や人事など市の組織が問われている。現在、企画情報部長が魅力創生課長を兼務しているが負担が大きすぎる。組織の見直しについての見解は。

A 議員の発言については十分受け止めさせていただく。現行の組織のまま事業を続けていくことは毛頭考えていない。第三者調査委員会の提言を受けた上で、抜本的な組織の見直しについては考えていく。（市長）



マイナンバー
普及促進を図る。
(市民生活部長)

Q 2024年秋には、マイナンバーカードが健康保険証として、全面利用されるようだが、本市の利用可能な医療機関、薬局は、また、今後の普及向上の方法は。

A 現在、市内では淡路医療センターや五色診療所など32カ所の医療機関、薬局で利用でき、徐々に整備されてきている。保険証利用のメリットや安全性について丁寧に説明することで不安を払拭し、普及に努める。
(市民生活部長)

Q 「マイナちゃん号」の稼働状況は、導入した11月中的稼働状況は、6回の出勤で36人に申請いただいた。「マイナちゃん号」の導入により車の駐車スペースさえあれば、屋外で申請受付が可能となったことから、「ご自宅や商業施設など出張申請受付の拡大実施、市内を循環するなど、取得しやすい環境を整え、さらなる普及促進を図る。」

Q ランドセル症候群 小学校に通う児童の身体に負担が少ない、軽量かつ安価なリュックサック型の通学カバンの検討・導入は。

A 子どもにとってランドセルを買ってもらおう喜びは計り知れないものがあり、勉強に向かう意欲につながっていると推察する。一方で、重いランドセルは子どもたちに負担がかかることもある。児童や保護者のニーズを参考にしながら、今後の選択肢の一つとして検討する。(教育次長)

Q 自主防災組織活動のマンニユアル作成 「自分の命は自分で守る・自分たちの地域は自分たちで守る」、自主防災組織構築に向けたマンニユアルの作成は。

A 自主防災組織は地域住民が自発的に組織するもので、まずは住民が自主防災に関心を持ってもらうための情報提供を行い、結成へのきっかけづくりができればと考えている。町内会における自主防災組織の構築に向け、市でモデルとなるような簡素で分かりやすいマンニユアルの作成を検討する。
(総務部長)



マイナンバーカードの
早期申請を！
福嶋 昌幸 (市長)
動画QRコード



自分たちの地域は自分たちで守る
自主防災組織構築を！
小野 章二 (市長)
動画QRコード



全ての市民に安全と安心を

高島 久美子 (宙)



動画QRコード

新型コロナウイルスとインフルエンザ

Q 新型コロナウイルス検査キットの入手方法は。

A 県では新型コロナウイルスを疑う症状が出た方に対し、症状が軽く基礎疾患がないなど、重症化リスクの低い方に医療機関への受診を控えていただき、自己検査ができるよう抗原

検査キットを無料で配布する事業を実施している。(健康福祉部長)

Q 新型コロナウイルスの検出期間が令和5年3月31日までとされている。今からオミクロン株対応ワクチンを打とうと思うと、どうなるのか。

A 接種が可能であれば3月末までに1回目、2回目だけで

でも接種していただきたい。その後の接種は、4月以降のワクチン接種について国の基準が決まってから、接種するかどうかを決めていただければ良いかと思う。(健康福祉部長)

放課後児童クラブ

Q 小学校の空き教室の放課後児童クラブへの活用は。

A 放課後児童クラブについては、学校敷地内あるいは隣接など移動に伴うリスクの少ない環境が望ましいと考える。状況や環境を勘案して、子ども子育て課と連携しながら検討を行っていく。(教育長)



▲新型コロナウイルス抗原検査キット

内部告発文書

Q 平成31年3月、有楽町アンテナショップ店員作成の市職員に関する内部告発文書は、市担当窓口へ届いているか。

A 洲本市職員などの公益通報に関する要綱に基づく内部告発文書の受付実績はない。(総務部長)

内部告発文書の行方？おせち料理の議決は？

濱野 隆 (うずしお)



動画QRコード

除された。公文書「洲魅第94号文書」をどう考えるか。

A 公社社長として間違った判断はしていない。(市長)

Q 契約解除の経緯を株主総会で説明したか。

A 説明したと記憶している。(市長)

おせち料理

Q おせち料理は議決したか。

A 令和3年3月議会で議決された。(企画情報部長)

Q 選挙管理委員へ3万円おせち料理が送られたか。

A 委員の一人に届いている



▲「議決あり(部長答弁)」おせち料理とハンバーグなど

未議決決済の有無

Q 出納整理期間中に総務省からふるさと納税制度からの取り消し通知が届いた。議決を経ずに決済されたものは無いか。

A 未議決の支払いはない。(会計管理者)



プラごみ回収に向け
体制づくりを急げ

間 森 和 生 (日本共産党)



動画QRコード

Q 「プラスチック資源循環法」が施行されたが、プラごみの削減計画は。

A 持続可能な資源循環型社会の形成をめざし、令和5年4月1日からプラスチックごみを資源として収集することとしている。(市民生活部長)

お願いしたい。

(市民生活部長)

Q 回収しやすくするためには家庭用プラごみ袋や回収ボックスの設置なども必要では。

A 令和6年1月からは、新たに製作する資源ごみ袋に入れ、近くのごみ集積場に出せるよう計画している。(市民生活部長)

五色こども園(仮称)

Q 整備計画中の五色こども園(仮称)の場所は、広石地区を考えているか。

A ら、十分な広さの駐車場の確保と、通園距離が遠くならないよう要望があり、広石地区で了解が得られているものと考えている。(健康福祉部長)

4月から当面の間は、資源物回収拠点のみつあい館や、洲本・五色・由良のストックヤードへの直接持ち込みをお



▲プラマークごみの再資源化が始まる



ふるさと納税問題
真摯な対応を強く求める

久 保 哲 二 (うずしお)



動画QRコード

Q 第三者調査委員会の傍聴はできないのか。

A 洲本市ふるさと納税問題第三者調査委員会条例により、非公開を原則とすることになっている。(総務部長)

Q 温泉利用券の今年度の利用状況と残数、最終利用期日は。

A また、なぜ寄附者名を記載しなかったのか。

A 答弁を控えさせていただきます。

Q 住民説明会はないのか。

A 第三者調査委員会での調査が完了し、結果報告などの公表を待つて説明する予定。(企画情報部長)

Q 全職員に不祥事に対する原因、再発防止策について意見調査は実施しないのか。

A 第三者調査委員会の意向に基づき実施することになっている。(総務部長)

Q 駐車場事業会計(洲本バスセンター)

Q 前、洲本一C、すいせん苑)の報告で、500万円以上の赤字があったが原因は。

A コロナ禍により、令和2年度・3年度は駐車場利用台数が大きく落ち込み使用料収入が激減したためである。(産業振興部参事)

Q 炬ロフィッシュアリーナの駐車場の管理体制と、ぼや火災の対応は。また有料化しないのか。

A 7月から9月は週2回、それ以外は週1回の清掃をし、芝生広場は月1回の芝刈りを行っている。ぼや火災の被災部は今年度中の修繕に努める。有料化は、駐車台数が少なく費用対効果が低いので、難しい。(産業振興部長)



生活基盤の確保に向けた
連携強化を要望



動画QRコード

福本 巧(宙)

定住自立圏構想の
推進

Q 定住自立圏形成の必要性は。

A これまでの広域行政の運営では参加自治体の総意の集約を図るため、意思決定に時間を要する上、圏域内の共通課題の対応に温度差が生じる場面もあつた。淡路島内においては、昭和47年の淡路広域行政事務組合の設立により広域的な共同処理事業が実施されてきたが、共通する地域課題の早期解決の必要性から、定住自立圏構想の導入が必要と判断した。

(企画情報部長)



▲初期救急医療を担う洲本応急診療所

Q 定住自立圏構想の推進により効果が表れた取り組みは。

A 効果の表れた取り組みの一例として、医療分野で圏域内の夜間及び休日の小児救急医療を輪番担当医院及び洲本応急診療所において確保することで、安定した初期救急医療体制が図れている。

(企画情報部長)

学校における安全対策

Q 学校の不審な侵入者における防犯対策は。

A 各学校で作成した「不審者対応マニュアル」において、複数の教職員による不審者への対応や児童生徒の避難誘導などの緊急時の対応を示すとともに、定期的な不審者対応訓練の実施、防犯カメラや警察への即時通報システムなどの施設整備により不審者に備えた対応に努めている。(教育長)

その他、学校で児童生徒などの安全を守る実効性の高い危機管理マニュアルの活用への取り組みについて質しました。



切れ目のない子育て
施策の拡充を要望



動画QRコード

先田 正一(公明党)

子育て支援

Q 産前から産後の産前産後支援は。

A 国が想定する伴走型支援の実施体制で示されているタイミングでの面談体制を整え、核家族や島外からの移住者など、近隣に御家族や協力者がいない方に対しても、孤立しないよう手を差し伸べる手段や仕組みを構築する。(健康福祉部長)

Q 経済的支援は。

A 市では現在も多くの支援を実施。新年度から新生児聴覚検査費用の助成と島外での妊婦健康診査受診時の交通費の助成を検討。国では、出産・子育て応援ギフトとして

有効な支援策である。他市の動向や先行実施する市町を参考にしながら研究する。

Q 給食費の無償化は。

教育現場の課題



Q 市独自で出産育児一時金の増額は。

A 国保制度で、市独自の増額は難しいが、法整備により支給額が増額された際には、速やかに支給対応する。(市民生活部長)

Q 物価高への支援は。

経済(物価高)支援

A 現在、子育て世代の子ども一人当たり10万円の育児支援金を支給。また、プレミアム付商品券の販売に向け準備を進めている。国・県の事業の動向を踏まえ、本市の実情に応じた適切な対策を検討する。(理事)



待機児童解消と
子育て支援を！

木戸 隆一郎 (志)



動画QRコード

Q 昨年度から3名減り、令和4年度で6名の待機児童が発生しているが、潜在的待機児童については。

A 調査日時点で特定の保育所を希望していたり、求職活動中のうち休止しているなど入所保留となった者が潜在的待機児童と認識しており、4月1日時点で3名となっている。(健康福祉部長)

Q 保育士などの確保は。

A 本年4月には正規1名ほか8名を新たに採用し、年度途中にも4名採用している。令和5年度は2名の正規職員の採用を予定しており、また、任期付き職員も5名程度の採用を予定しており、

現在、募集中。

なお、シルバー人材センターからも保育士1名の派遣がある。

(健康福祉部長)

Q 保育士の待遇改善は。

A 保育士等処遇改善臨時特例事業や報酬改定や処遇改善を実施している。また、保育補助職員を採用し、業務軽減や勤務環境を整えるなど行っており、働き続けたらと思える労働環境の構築も引き続き検討していく。

(健康福祉部長)

ブ加茂では10名の増員。

大野陽だまり館と大野小学校敷地内の2クラブは今年度で閉園となる大野幼稚園に統合する予定。(健康福祉部長)

(健康福祉部長)

その他、成果運動型民間委託契約方式や入札、契約情報の公表、洲本市DX推進計画など自治体DXについて質問しました。



▲大野幼稚園

12月2日

本市にゆかりのある安永 郁子さん (Sop) と武田 衣代さん (Pf) によるコンサートが開催されました。



議 場 コンサート



- 「翼」「小さな空」(詞・曲/武満徹)
- 「アメージング グレース」(日本語詞/岩谷時子 曲/J.ニュートン)
- 「Hallelujah」(日本語詞/安永郁子 曲/L.コーエン)
- 「いのちの歌」(詞/miyabi 曲/村松崇継)
- 【アンコール】
- 「いのちの理由」(詞・曲/さだまさし)

新年あいさつ

議長 小松 茂



新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまには、輝かしい新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

副議長 中野 睦子



さて、昨年は新型コロナウイルス感染症において収束の兆しが見えない中、原油価格や物価の高騰など、地域経済や日常生活に大きな影響ができています。また、昨年の5月には、総務省よりふるさと納税制度からの除外をされました。この件については、議会報告会・議会懇談会でも市民の皆さまより多数のご意見やご要望を受けており、議会としても重く受け止めております。現在、ふるさと納税問題第三者調査委員会が設置され、原因究明に向けて調査されています。市民の皆さまにはご心配をお掛けし申し訳ございません。

これからは、より一層本市が抱える問題や課題の解決に向け、さまざまな施策を市民の皆さまや行政とともに考え、より良い洲本市となるよう取り組んでまいります。

結びに、市民の皆さま方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

議員研修

全天候型陸上競技場

洲本市陸上競技協会 持井 敏 会長
福岡 一孝 顧問

◆10月25日

淡路島への整備に向けて、これまでの経過と全天候型と土の競技場の違い、それによる子どもたちへの不利益、競技場の公認申請問題についてご講演いただき、その後意見交換を行いました。

社会基盤整備プログラム、四川省大地震調査報告

淡路県民局洲本土木事務所 田中修平 所長

◆11月21日

淡路地域での事業箇所や次期プログラムに向けた取り組み、「兵庫県職員として視た四川省大地震の被災地の状況」などのご講演をいただきました。

議員力向上に議員間討議を開催

議員力向上をめざし、議員間討議を開催しています。中野副議長が行政の諸課題からテーマを選び、資料を基に各議員が自由に意見を述べ合う場として取り組んでいます。これまでに「子どもたちの環境」「商工観光行政」「高齢者や介護保険の現状」などテーマに討議をしてきました。



洲本市議会報告会



4班【青葉台】



- ・現施設(合併浄化槽)の維持管理支援、または市への移管の検討を。
- ・下水道への接続の可能性は。
- ・不登校生の増加、危惧している。行政の更なる対策の充実、強化をお願いしたい。

3班【竹原・明田】



- ・若者の流入で地域活性化が進んでいる。市道竹原線の全面改修を!
- ・耕作放棄地対策の充実をお願いしたい。

皆さんの意見・要望に
議会はこう動いた

出された意見を仕分けして、執行部に
考え方・見解の回答を依頼



所管の常任委員会ごとに回答内容を
確認し協議



広報広聴特別委員会で最終決定。
議員協議会で全議員確認。



すべての意見・要望に回答をつけて
町内会長に提出

(必要な課題は議会として政策提言をします)

閉会のあいさつ

太田千草連合
町内会顧問

開催できました事、有難う
ございました。今後とも市
議会と仲良くしていきたい。



議会運営委員会および各常任委員会より9月議会での審査内容などを報告。
少人数制懇談会 各地区4班にわかれ懇談スタート。

開会のあいさつ

宮奥連合町内会長

前回開催より8年、この歳月の間に人口減少、高齢化が進んだ。『チョイソコすもと』の実証実験では、町内の広報活動の強化などでスタート時より利用者が増えてきた。地区の課題について、議会と活発な意見交換を期待する。



令和4年度 洲本市議会 第22回 議会報告会

11月20日
千草連合町内会
との共催で開催!!

2班【猪鼻・中村・東】



- ・農振地が弊害となり新たな誘致が出来ない。何とか農振地から外すことが出来ないか。
- ・『チョイソコすもと』の予約から実車まで手間が掛かる。改善を!

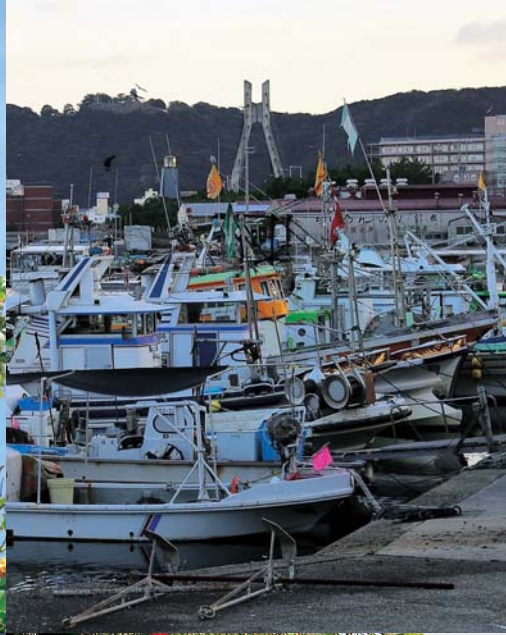
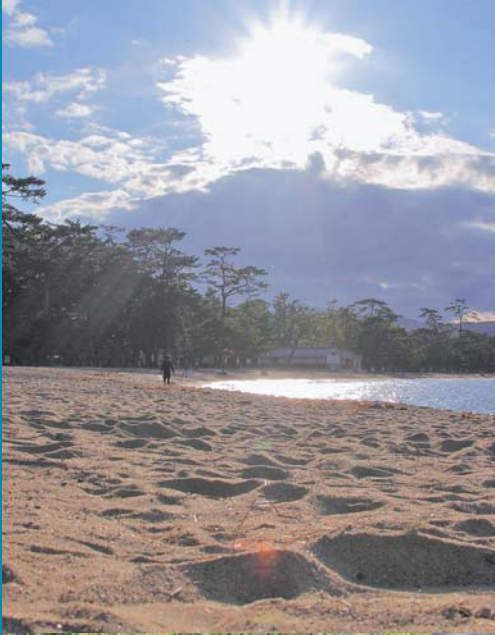
1班【野旦田・上田原】



- ・夜間のゴミの不法投棄発生について効果的な対策は?
- ・行政が率先して企業誘致に努めてもらいたい。



町内会にお渡しした回答書はこちらからご覧になれます。



表紙写真募集中!

市内で撮影された風景、イベントなどの写真で表紙を飾りませんか?

詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。

洲本市議会

検索



編集後記

◆新年を迎え、市民の皆さまはいかががお過ごしでしょうか。寒さが増す中、まだまだ新型コロナウイルス感染症状況も厳しく、その上にインフルエンザとの同時流行が懸念されております。引き続き感染予防にご協力をお願いいたします。◆昨年は、エネルギー・食料品などの物価高騰の影響を受け、市民生活が厳しくなりましたが、今年は生活しやすい豊かな1年になりますよう期待したいと思います。

◆「みんなのぎかい」がより一層地域の皆さまの声を反映しながら「親しみやすく」「読みやすく」「分かりやすく」を目指し、紙面づくりに努めてまいります。今後とも、ご感想、ご意見など多数お寄せくださいますようお願いいたします。

(福島)

